

“日本語パートナーズ” 短期派遣 ベトナムで活動するグループを募集！

国際交流基金アジアセンターでは、ベトナムの中学・高校等を訪問し、日本語を学ぶ生徒達に日本語や日本（住んでいる地域の魅力など）を紹介する活動を通して、日本とベトナムの架け橋となる大学生・大学院生を募集します。日本語教育の資格・経験を問わず、満18歳から35歳まで応募可能ですので、ぜひご応募ください！



- 募集の概要 -

派遣期間： 2020年2月下旬～3月上旬（10日間程度）※派遣先の都合により若干前後する可能性あり

派遣先： ベトナムの中等教育機関等

派遣人数： 2グループ（各6名）

待遇： 往復航空券、国内交通費、滞在費、宿泊費（現物支給）、現地活動費（規定額）等を支給
現地でも国際交流基金スタッフが活動をサポート

- 応募方法：
- ① 6名1組のグループを作り、代表者が「応募受付ページ」からエントリー
 - ② 応募書類をダウンロード、グループ全員が記入、顔写真・推薦状などを添付
 - ③ 全員の書類をそろえ、締切日までに届くよう、国際交流基金へ郵送

募集締切： 2019年11月29日（金）18時（郵送必着）

- 応募要件：
- ① 18歳（応募時）から35歳（赴任時）までの、日本語を母語とする日本国籍の大学生・大学院生
 - ② ベトナムの2020年東京オリンピック・パラリンピックの「ホストタウン」（茨城県、鉏路市、下松市、国分寺市、佐伯市、長崎県、福島市）に在学もしくは出身の方
 - ③ 日本とアジアの架け橋になる意志と、活動環境への適応力（多少の英語力を含む）がある方
 - ④ 国際交流基金が指定する派遣前研修全日程に参加できる方

募集要項・応募受付： 以下よりアクセスし、ご確認ください。

<http://xfs.jp/cbN91E>



< “日本語パートナーズ” 派遣事業とは >

2013年12月に東京で開催された日・ASEAN 特別首脳会議において、日本政府は新しいアジア文化交流政策「文化のWA（和・環・輪）プロジェクト～知り合うアジア～」を発表しました。本プロジェクトの中核をなす“日本語パートナーズ”派遣事業は、現地日本語教師と日本語学習者のパートナーとなる日本語のネイティブスピーカーをアジアの中等・高等教育機関等に派遣し、アジアの日本語教育を支援するプログラムです。

お問い合わせ先

国際交流基金アジアセンター 日本語事業第2チーム“日本語パートナーズ”短期派遣担当 TEL 03-5369-6136 E-MAIL np_tanki@jpf.go.jp